北埼玉在宅医療・介護連携のマナーについて

１　趣旨

　　「北埼玉在宅医療・介護連携のマナー（以下「マナー集」といいます。）」は、医療・介護に携わる多職種の皆さんの効率的な情報共有と円滑な連携を図るための一つのツールとして作成したものです。

　　より良い連携のために、医療関係者及び介護関係者がそれぞれ意識して取り組むとよいポイントや、医療・介護の連携の際に活用できる様式等を掲載していますので、ぜひご活用くださるようお願いします。

２　マナー集に掲載している主な項目

　（１）基本的な多職種連携のマナー

　　ア　次の多職種の皆さんが意識して取り組むとよいポイントを掲載

　　　（ア）全ての職種の方

　　　（イ）かかりつけ医の先生

　　　（ウ）介護支援専門員

　　　（エ）病院のスタッフ

　　　（オ）訪問看護ステーションのスタッフ

　　イ　普段の連携に使用できる「医療と介護の連携　連絡票」を掲載

　　ウ　入退院時連携に係る診療・介護報酬の内容を掲載

　　エ　加須市・羽生市の「病院・有床診療所連携窓口」を掲載

　（２）北彩あんしんリングでの多職種連携マナー

　　ア　北彩あんしんリングユーザーグループにおけるマナー

　　イ　患者情報グループ※におけるマナー

≪※患者情報グループとは・・・≫

　　　　　在宅医療を受けている患者さんに携わる医療や介護などの複数の人たちが、その患者さんの情報を共有するためのグループのことで、往診・訪問診療医が中心となってグループを作成しています。